

**平成 30 年度
事 業 報 告 書**

**社会福祉法人 やながせ福祉会
定期巡回・隨時対応型訪問介護看護
定期巡回 かつはら**

平成 30 年度 事業計画

目 標	同僚及び関係者への定期巡回サービスの認知度を高める。
理 由	新規事業としてサービスを開始するにあたって、このサービスはまだ業界全体でも認知度が低く、内容を知らない同僚や関係者がたくさんいる状態にある。このサービスを軌道に乗せる為にまずは担当者がしっかり勉強し準備を重ね、同僚や関係者に定期巡回の事を知ってもらうところからスタートする必要がある為この目標に取り組む。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none">1. 部署内の勉強会を開催し、サービス内容を理解する。2. 同僚や地域の方々への説明会を開催し内容を知ってもらう。3. 居宅介護支援事業所や病院へ事業開始とその内容を伝える為挨拶に伺う。4. 内容をより理解出来るように勉強会や説明会に必要な資料を自分達で作成する。

平成30年度 事業報告

事業報告	<p>事業開始前に部署内の勉強会を開催し、サービス内容や制度に対する理解を深めた。説明する側の理解度向上や説明の仕方の質を上げていく為に、開催した説明会や勉強会で使用した資料等は自分達で作成を行うようにした。また、ご家族やご本人に対しても事業の良さを理解し易くする為に、自分達で作成した資料を個別にお渡しする等の工夫を行った。各種マニュアルの作成も並行して行い、初めて訪問系の仕事をする職員が不安なく訪問出来るよう対応した。</p> <p>施設内研修の際に定期巡回のサービス内容や制度を周知させる為に全職員対象に説明会を開催した。また朝日地域包括の協力の元、下太田、熊見、丁の自治会の役員や民生委員の数名ずつを対象にした同様の説明会を開催し、サービス内容や制度の周知に努めた。</p> <p>居宅介護支援事業所や病院に対して、事業開始の報告やサービス内容等の説明を行う為挨拶に出向いた。実際に話を伺ってみると、定期巡回に対しての認知度は低く、名前は聞いた事があるが詳しくは知らないという反応が一番多かった。3ヶ月の取り組みではまだまだ足らず、来年度も各地域の自治会や民生委員、居宅介護支援事業所や病院への営業は継続しながら、さらに多方面へも足を運び、定期巡回事業の認知度向上と定着が図れるよう取り組んでいく。</p>
事業運営総括	<p>新規事業として開設し、年度末までの3ヶ月で契約者は10名を超える事が出来たが、看取りによる他界や入院等により毎月の利用者数は安定せず、一時期1名にまで低下したが、3月に入り契約者数が急増し回復出来ている。定期巡回の性質上短期間の利用で終了出来る事も魅力の一つである為、利用者が一気に増えて一気に減ってしまう事は今後も良く起き得る事である。その為、常に新規利用者を増やす為の活動を継続していく必要がある。</p> <p>営業は居宅介護支援事業所と病院を中心に行っており、営業先から後日に新規利用者を紹介してもらえたケースもあった。今後は老健や眼科、訪問歯科やサ高住への営業も並行して行い、多方面に対して定期巡回の認知度向上を目指し、定着が出来るよう努める。</p> <p>平均介護度に関しては、2月に要介護4の方が一気に減り、3月に要介護1の方が増えた事で利用者数は増加しているが平均介護度は減少をしている。実績の向上にはまず定期巡回の認知度向上と制度の周知を図る事が何よりの営業になる事から、平均介護度も気にながら一人でも多くの利用者を受け入れられるよう営業に努め、並行して利用者様からの信頼を得られるサービス内容が提供出来るよう研修を繰り返し質の向上に努めていく。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 2.4》

平成31年3月31日 現在

	人 数	割 合
要介護 1	3	60%
要介護 2	0	0%
要介護 3	0	0%
要介護 4	1	20%
要介護 5	1	20%
合 計	5	100%

月間訪問実績（人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1										1	1	3	5
要介護 2										0	0	0	0
要介護 3										0	0	0	0
要介護 4										1	3	1	5
要介護 5										0	0	1	1
合 計										2	4	5	11

月間訪問実績（延べ人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護 1										19	5	76	100
要介護 2										0	0	0	0
要介護 3										0	0	0	0
要介護 4										24	219	84	327
要介護 5										0	0	37	37
合 計										43	224	197	464

新規契約者数

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数										3	2	5	10

平均介護度推移

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均介護度										2.5	3.3	2.4	2.7

年齢別構成状況

平成31年3月31日 現在

	65歳以下 から 70歳未満	65歳以上 から 75歳未満	70歳以上 から 80歳未満	75歳以上 から 85歳未満	80歳以上 から 90歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合 計
男	0	0	0	1	0	1	0	2
女	0	0	0	1	0	1	1	3
全 体	0	0	0	2	0	2	1	5

職員の外部研修の受講状況 (平成30年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
兵庫県社会福祉協議会 平成30年度リスクマネジメント研修	2019年度版ひょうご福祉サービス総合補償制度の概要 水防法改正に伴う対応について	管理者	1名	3月6日	1日間	兵庫県福祉センター	口頭・復命
姫路市健康福祉局監査指導課 ストレスマネジメント研修	ストレスマネジメントに関する管理者の心得えについて	管理者	1名	3月22日	1日間	姫路市役所北別館	口頭・復命

苦情対応

平成 30 年度は苦情なし

事故対応

平成 30 年度は苦情なし